

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年6月26日

【会社名】 S M C 株式会社

【英訳名】 SMC CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 丸山勝徳

【本店の所在の場所】 東京都千代田区外神田四丁目14番1号

【電話番号】 (03)5207-8271(代表)

【事務連絡者氏名】 専務取締役管理本部長 薄井郁二

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区外神田四丁目14番1号

【電話番号】 (03)5207-8271(代表)

【事務連絡者氏名】 専務取締役管理本部長 薄井郁二

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

平成27年6月25日開催の第56期定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成27年6月25日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の配当の件

株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

1株につき金100円 総額 6,722,198,800円

剰余金の配当が効力を生じる日

平成27年6月26日

第2号議案 取締役14名選任の件

高田芳行、丸山勝徳、薄井郁二、小杉清次、佐竹正彦、高田芳樹、大橋栄次、桑原修、鹿倉講一、小倉浩史、川田元一、高田進、海津政信(社外取締役)、香川利春(社外取締役)の14名を取締役に選任する。

第3号議案 監査役2名選任の件

小川良明(社外監査役)、鈴江辰男(社外監査役)の2名を監査役に選任する。

第4号議案 退任取締役に対する退職慰労金贈呈の件

退任取締役富田勝憲、茂木岩夫、ヘルマン・ベラコエチェア、陳立然、ステイーブ・バングスの各氏に対して、当社規程に基づき退職慰労金を贈呈することとし、その具体的金額、時期及び方法については取締役会に一任いただく。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成	反対	棄権	賛成率	決議結果
第1号議案 剰余金の配当の件	523,143 個	60,188 個	947 個	89.5 %	可決
第2号議案 取締役14名選任の件					
高田芳行	550,722 個	32,293 個	1,262 個	94.2 %	可決
丸山勝徳	573,164 個	9,854 個	1,262 個	98.1 %	可決
薄井郁二	576,951 個	6,066 個	1,262 個	98.7 %	可決
小杉清次	579,416 個	3,601 個	1,262 個	99.1 %	可決
佐竹正彦	579,418 個	3,599 個	1,262 個	99.1 %	可決
高田芳樹	579,415 個	3,602 個	1,262 個	99.1 %	可決
大橋栄次	579,418 個	3,599 個	1,262 個	99.1 %	可決
桑原 修	579,418 個	3,599 個	1,262 個	99.1 %	可決
鹿倉講一	579,411 個	3,606 個	1,262 個	99.1 %	可決
小倉浩史	579,410 個	3,607 個	1,262 個	99.1 %	可決
川田元一	579,514 個	3,503 個	1,262 個	99.2 %	可決

決議事項	賛成	反対	棄権	賛成率	決議結果
第2号議案 取締役14名選任の件					
高田 進	579,400 個	3,617 個	1,262 個	99.1 %	可 決
海津政信	576,295 個	6,724 個	1,262 個	98.6 %	可 決
香川利春	582,947 個	388 個	947 個	99.7 %	可 決
第3号議案 監査役2名選任の件					
小川良明	563,908 個	19,374 個	1,001 個	96.5 %	可 決
鈴江辰男	563,964 個	19,372 個	947 個	96.5 %	可 決
第4号議案 退任取締役に対する退職慰 労金贈呈の件	524,107 個	58,895 個	1,164 個	89.7 %	可 決

(注) 各議案の可決要件は、以下のとおりであります。

第1号及び第4号議案 出席した株主の議決権の過半数の賛成

第2号及び第3号議案 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの書面及び電磁的方法による事前行使分(無効票を除く)及び当日出席株主の議決権のうち各議案に対する賛否が確認できた分を合計したことにより、すべての議案は可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、当日出席株主の議決権のうち各議案に対する賛否が確認ができなかった分については、賛成、反対及び棄権の議決権数には加算せず、賛成率を計算する際の分母にのみ加算いたしました。

以 上